

# 概 況

平成17年2月1日に実施しました、2005年農林業センサス調査結果の概況は以下のとおりです。

## 【客体数】

農林業経営体	18,639	経営体		
< 農業 >				
農業経営体（総数）	16,948	経営体	（ 前回比	15.9 % ）
農業経営体（うち家族経営）	16,846	経営体	（ 前回比	16.0 % ）
総農家	30,616	戸	（ 前回比	5.1 % ）
自給的農家	13,818	戸	（ 前回比	13.2 % ）
販売農家	16,798	戸	（ 前回比	16.2 % ）
< 林業 >				
林業経営体	2,828	経営体		

## 【経営耕地面積】

農業経営体（総数）	1,325,614	a	（ 前回比	10.2 % ）
農業経営体（うち家族経営）	1,310,258	a	（ 前回比	10.9 % ）
総農家	1,565,993	a	（ 前回比	8.1 % ）
自給的農家	256,591	a	（ 前回比	10.0 % ）
販売農家	1,309,402	a	（ 前回比	11.0 % ）

## 【保有山林面積】

林業経営体	96,893	ha
-------	--------	----

## 【労働力】

### < 農業従事者 >

販売農家	49,069	人	（ 前回比	20.4 % ）
------	--------	---	-------	----------

### < 林業従事者 >

林業経営体	5,202	人
-------	-------	---

# 1 農林業経営体

## ア 農林業経営体

平成17年2月1日現在の奈良県の農林業経営体数は18,639経営体となっています。このうち、農業経営体数は16,948経営体で前回に比べ15.9%減少しました。

林業経営体数は2,828経営体となっており、農業経営体と林業経営体の両方に該当する経営体が1,137経営体あります。

表1 農林業経営体数の推移

単位：経営体

区 分	農林業経営体		
		農業経営体	林業経営体
H12	-	20,143	-
H17	18,639	16,948	2,828
増減率（%）	-	15.9	-
構成比（%）	100.0	90.9	15.2

## イ 組織形態別農林業経営体

農林業経営体を組織形態別にみると、法人化していない経営体が18,392経営体で全体の98.7%を占めています。

法人化している経営体は231経営体（構成比1.2%）で、このうち各種団体が92経営体（同0.5%）、会社が91経営体（同0.5%）となっています。

農業経営体だけをみると、法人化していない経営体は16,874経営体で農業経営体の99.6%を占め、法人化している経営体は74経営体（同0.4%）となっています。

林業経営体についてみると、法人化している経営体は157経営体（同5.6%）で、法人化していない経営体は2,655経営体（同93.9%）となっています。

表2 組織形態別経営体数

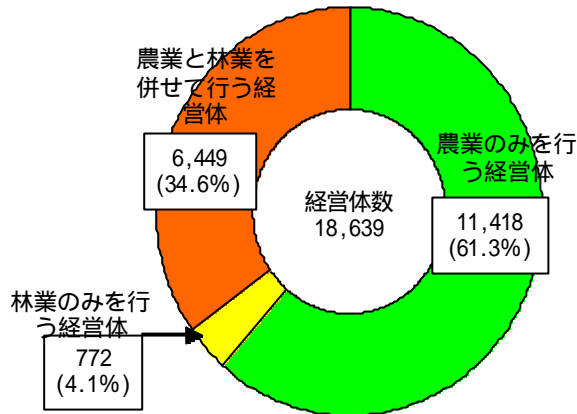
単位：経営体

区 分	計	法 人 化 し て い る					地方公共 団体・ 財産区	法人化し ていない
		小 計	農事組合 法 人	会 社	各種団体	その他の 法人		
農林業経営体	18,639	231	7	91	92	41	16	18,392
構成比（%）	100.0	1.2	0.0	0.5	0.5	0.2	0.1	98.7
農業経営体	16,948	74	7	24	41	2	-	16,874
構成比（%）	100.0	0.4	0.0	0.1	0.2	0.0	-	99.6
林業経営体	2,828	157	-	67	51	39	16	2,655
構成比（%）	100.0	5.6	-	2.4	1.8	1.4	0.6	93.9

### ウ 経営タイプ別農林業経営体

農林業経営体を経営タイプ別にみると、農業のみを行う経営体は11,418経営体（構成比61.3%）で、林業のみを行う経営体は772経営体（同4.1%）、農業と林業を併せて行う経営体は6,449経営体（同34.6%）となっています。

図1 経営タイプ別経営体数



### エ 事業収入規模別農林業経営体

農林業経営体を事業収入規模別にみると、100万円未満が14,301経営体で全体の76.7%を占めています。100～300万円層が1,971経営体（構成比10.6%）、300～500万円層が720経営体（同3.9%）、500～1,000万円層が839経営体（同4.5%）となっており、事業収入が1,000万円未満の経営体が95.7%を占めています。

表3 事業収入規模別経営体数

単位：経営体

区分	計	50万円未満	50～100	100～300	300～500	500～1,000	1,000～3,000	3,000～5,000	5,000万円～1億円	1億円以上
農林業経営体	18,639	11,648	2,653	1,971	720	839	659	90	36	23
構成比 (%)	100.0	62.5	14.2	10.6	3.9	4.5	3.5	0.5	0.2	0.1
農業経営体	16,948	10,282	2,604	1,853	675	789	620	81	28	16
構成比 (%)	100.0	60.7	15.4	10.9	4.0	4.7	3.7	0.5	0.2	0.1
林業経営体	2,828	2,482	64	123	47	51	37	9	8	7
構成比 (%)	100.0	87.8	2.3	4.3	1.7	1.8	1.3	0.3	0.3	0.2

収入なしを含む

## 2 農業経営体

### (1) 農業経営体数

#### ア 農業経営体

農業経営体16,948経営体のうち  
家族経営のものは16,846経営体  
(構成比99.4%)となっています。

農業経営体のうち法人の経営体  
は74ありますが、家族経営の農業  
経営体のうち法人化しているのは  
7経営体だけです。

表4 農業経営体数

単位：経営体

区 分	計	法人化し ている	法人化し ていない
農業経営体	16,948	74	16,874
構成比(%)	100.0	0.4	99.6
家族経営	16,846	7	16,839
構成比(%)	100.0	0.0	100.0

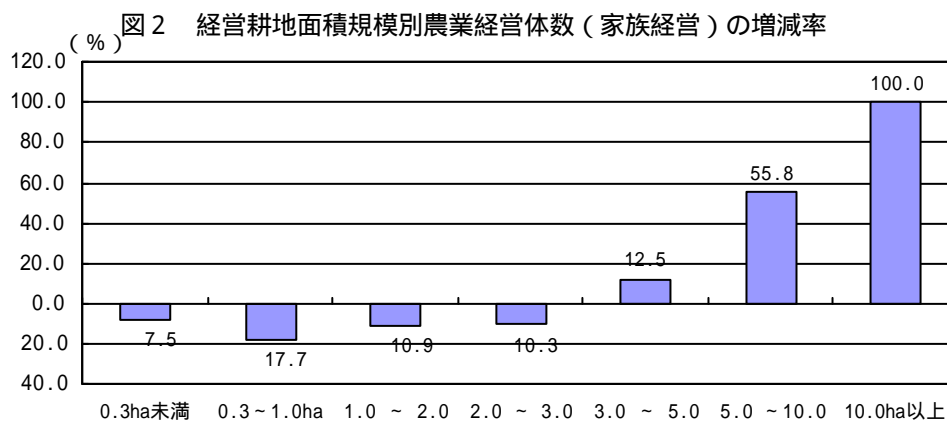
#### イ 経営耕地面積規模別農業経営体

農業経営体を経営耕地面積規模別にみると、0.3～1.0ha層が13,610経営体(構成比80.3%)、1.0～2.0ha層が2,405経営体(同14.2%)、2.0～3.0ha層が354経営体(同2.1%)などとなっています。前回に比べ3.0ha未満の層全体で16.5%の減少となっていますが、逆に3.0ha以上の層では23.4%の増加となっています。

表5 経営耕地面積規模別経営体数(農業経営体)

単位：経営体

区 分	計	0.3ha未満	0.3～1.0ha	1.0～2.0	2.0～3.0	3.0～5.0	5.0～10.0	10.0ha以上
H1 経営体数	20,143	203	16,528	2,687	391	275	54	5
H2 構成比(%)	100.0	1.0	82.1	13.3	1.9	1.4	0.3	0.0
H1 経営体数	16,948	167	13,610	2,405	354	314	88	10
H1 構成比(%)	100.0	1.0	80.3	14.2	2.1	1.9	0.5	0.1
H7 増減率(%)	15.9	17.7	17.7	10.5	9.5	14.2	63.0	100.0



ウ 農産物販売金額規模別経営体（家族経営）

農業経営体のうち家族経営の経営体を農産物販売金額規模別にみると、50万円未満の層が前回に比べ16.7%減、50～100万円層が21.3%減、100～300万円層が12.1%減など1,000万円までの各層と5,000万円以上の各層で減少となっていますが、1,000万円から5,000万円までの各層では増加となっています。

表6 農産物販売金額規模別経営体数（家族経営）

単位：経営体

区分	計	50万円未満	50～100	100～300	300～500	500～1,000	1,000～3,000	3,000～5,000	5,000万～1億円	1億円以上	
H1	経営体数	20,049	12,365	3,293	2,087	755	882	590	49	22	6
2	構成比(%)	100.0	61.7	16.4	10.4	3.8	4.4	2.9	0.2	0.1	0.0
H1	経営体数	16,846	10,300	2,592	1,834	665	762	594	75	20	4
7	構成比(%)	100.0	61.1	15.4	10.9	3.9	4.5	3.5	0.4	0.1	0.0
	増減率(%)	16.0	16.7	21.3	12.1	11.9	13.6	0.7	53.1	9.1	33.3

販売なしを含む

エ 農業経営組織別経営体（家族経営）

農業経営体のうち家族経営の経営体の経営組織別構成比をみると、単一経営経営体が81.2%を占め、前回に比べ0.4ポイント減、準単一複合経営経営体が15.4%で0.3ポイント増、複合経営経営体が3.4%で0.1ポイント増となっています。

農業経営体(家族経営)の8割以上を占める単一経営経営体を部門別にみると、稲作が全体の76.8%を占め、次いで果樹類8.3%、施設野菜4.3%などとなっています。

表7 農業経営組織別経営体数の推移（家族経営）

単位：経営体

区分	販売のあった経営体	単一経営経営体	準単一複合経営経営体	複合経営経営体	
H1	経営体数	17,868	14,575	2,695	598
2	構成比(%)	100.0	81.6	15.1	3.3
H1	経営体数	13,578	11,025	2,086	467
7	構成比(%)	100.0	81.2	15.4	3.4
	増減率(%)	24.0	24.4	22.6	21.9

表8 単一経営の部門別経営体数（家族経営）

単位：経営体

区分	単一経営経営体数	稲作	工芸農作物	露地野菜	施設野菜	果樹類	花き・花木	左記以外の作物	畜産	
H1	経営体数	14,575	11,587	306	287	526	1,045	547	148	129
2	構成比(%)	100.0	79.5	2.1	2.0	3.6	7.2	3.8	1.0	0.9
H1	経営体数	11,025	8,468	259	260	473	913	443	95	114
7	構成比(%)	100.0	76.8	2.3	2.4	4.3	8.3	4.0	0.9	1.0
	増減率(%)	24.4	26.9	15.4	9.4	10.1	12.6	19.0	35.8	11.6

(2) 経営耕地

ア 経営耕地面積

今回調査における農業経営体の総経営耕地面積は13,256haで前回に比べ10.2%の減少となっています。

耕地種類別にみると田は9,651haで12.0%の減少、畑は1,048haで13.4%の減少、樹園地は2,558haで1.4%の減少となっています。

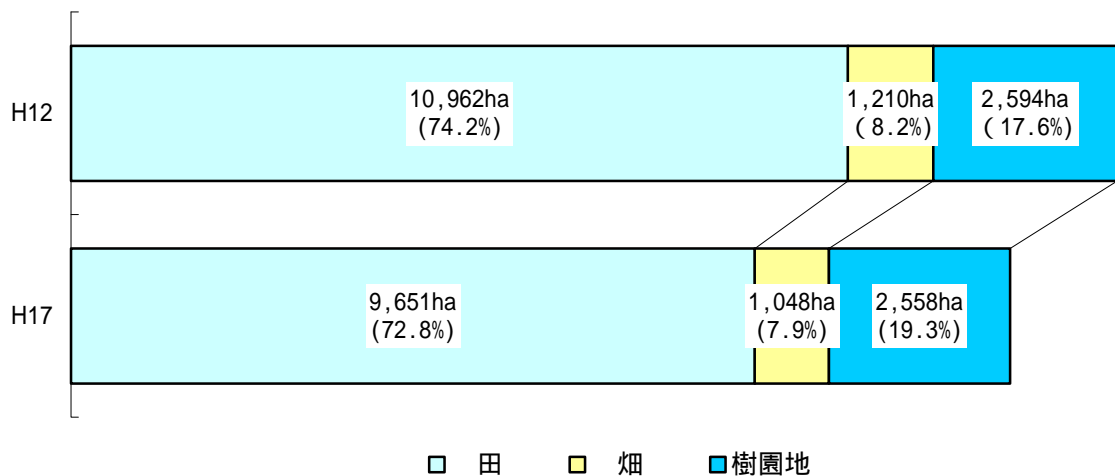
総経営耕地面積に対する耕地種類ごとの構成比は、田が72.8%、畑が7.9%、樹園地が19.3%で、前回調査の構成比とほぼ同様の結果となっています。

表9 耕地種類別経営耕地面積（農業経営体）

単位：ha、%				
	総経営耕地面積	田	畑	樹園地
H12(a)	14,766	10,962	1,210	2,594
H17(b)	13,256	9,651	1,048	2,558
増減率(b)/(a)	10.2	12.0	13.4	1.4
構成比	100.0	72.8	7.9	19.3

構成比は総経営耕地面積（H17）に対する割合

図3 耕地種類別経営耕地面積の比較（農業経営体）



イ 借入耕地面積

農業経営体の借入耕地は、2,025ha（経営耕地における構成比は15.3%）となっています。耕地種類別にみると、田は1,588ha（構成比16.5%）、畑は115ha（同11.0%）、樹園地は322ha（同12.6%）となっています。

表10 耕地種類別借入耕地面積

単位：ha、%					
計			田		
経営耕地	借入耕地	構成比	経営耕地	借入耕地	構成比
13,256	2,025	15.3	9,651	1,588	16.5
畑			樹園地		
経営耕地	借入耕地	構成比	経営耕地	借入耕地	構成比
1,048	115	11.0	2,558	322	12.6

### (3) 農産物

#### ア 農産物の生産（露地）

販売目的で露地に農産物の作付けをした農業経営体は13,169経営体で、うち93.9%の12,361経営体が稲の作付けを行っています。

表1-1 販売目的で作付けした作物の類別作付経営体数（露地）

単位：経営体

作付実経営体数	13,169	いも類	1,590	花き類・花木	756
稲	12,361	豆類	1,103	種苗・苗木類	168
麦類	229	工芸農作物	543		
雑穀	145	野菜類	3,532		

#### イ 農産物の生産（施設）

販売目的で施設に農産物の作付けをした農業経営体は1,656経営体で、経営耕地のある農業経営体（16,874経営体）の9.8%となっています。

野菜類を作付けしたのは1,367経営体（作付実経営体の82.5%）で作付面積28,314aとなっています。

表1-2 販売目的で作付けした作物の類別作付経営体数と作付け面積（施設）

単位：経営体、a

作付実経営体数	野菜類		花き類・花木		種苗・苗木類	
	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積
1,656	1,367	28,314	255	4,696	88	1,101

### (4) 家畜

#### ア 家畜の飼養、出荷

農業経営体1経営体あたりの平均飼養頭数、飼養羽数、出荷羽数を家畜別にみると、乳用牛58頭、肉用牛51頭、豚716頭、採卵鶏10,040羽、ブロイラー17,171羽になっています。

表1-3 家畜を販売目的で飼養している経営体数と飼養頭羽数

単位：経営体、頭、羽

乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏		ブロイラー	
飼養経営体数	飼養頭数	飼養経営体数	飼養頭数	飼養経営体数	飼養頭数	飼養経営体数	飼養羽数	出荷した経営体数	出荷羽数
74	4,274	50	2,542	7	5,015	45	451,817	14	240,400

(5) 農作業の委託・受託

ア 水稲作作業の委託状況

水稲作作業を委託した農業経営体は、3,294経営体（委託割合21.6%）となっています。

作業別にみると、乾燥・調製を委託している経営体が2,515経営体と最も多く、水稲作作業を委託した経営体の76.4%になります。

表14 水稲作作業をよそに請け負わせた農業経営体数

単位：経営体、%

稲を作った経営体数(a)		15,260
水稲作作業を委託した経営体数(b)		3,294
委託割合(c) = (b) ÷ (a) × 100		21.6
作業種類別	全作業	250
	実経営体数	3,057
	育 苗	1,299
	耕起・代かき	283
	田 植	518
	防 除	122
	稲刈り・脱穀	1,328
乾燥・調製	2,515	

イ 農作業の受託状況

農作業を請け負った農業経営体は、433経営体で総農業経営体(16,948経営体)の2.6%にあたります。うち、水稲作作業を受託した経営体は407経営体（耕種部門の作業を受託した経営体の94.9%）になります。

表15 よその農作業を請け負った農業経営体数

単位：経営体

よその農作業を受託した経営体数					
実経営体数	耕種部門の作業を受託した経営体数				畜産部門の作業を受託した経営体数
	実経営体数	水稲作	麦作	その他の作物	
433	429	407	9	31	4

ウ 水稲作作業の受託状況

水稲作全作業を受託した農業経営体（91経営体）が請け負った作業面積は、5,469a（1経営体あたり平均60a）となっています。

1経営体あたりの平均請負作業面積を部分作業別にみると、育苗は870a、耕起・代かき74a、田植75a、防除63a、稲刈り・脱穀186a及び乾燥・調製660aとなっています。

表16 水稲作作業を請け負った農業経営体数と受託面積

単位：経営体、a

水稲作全作業		部分作業					
		部分作業を請け負った実経営体数		育 苗		耕起・代かき	
経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積
91	5,469	359	100	86,973	136	10,062	

部分作業							
田 植		防 除		稲刈り・脱穀		乾燥・調製	
経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積
169	12,757	25	1,572	253	47,011	211	139,201



### 3 総農家

#### (1) 農家数

総農家、自給的農家、販売農家

農家数は30,616戸で前回調査より5.1%の減少になっています。

販売農家は16,798戸で16.2%の減少となっていますが、自給的農家は昭和60年よりの減少傾向が増加（13.2%増加）に転じており、農家数のうちの自給的農家数の構成比も45.1%と4割を超えています。

表17 総農家、自給的農家、販売農家別農家数の推移

単位：戸

	農家数		自給的農家			販売農家		
		増減率(%)		増減率(%)	構成比(%)		増減率(%)	構成比(%)
S60年	44,026	-	14,896	-	33.8	29,130	-	66.2
H2年	39,883	9.4	13,690	8.1	34.3	26,193	10.1	65.7
H7年	35,567	10.8	12,370	9.6	34.8	23,197	11.4	65.2
H12年	32,255	9.3	12,206	1.3	37.8	20,049	13.6	62.2
H17年	30,616	5.1	13,818	13.2	45.1	16,798	16.2	54.9

農家=自給的農家+販売農家

#### (2) 経営耕地

##### ア 経営耕地面積の推移

総農家の経営耕地面積は15,660haで、前回と比べ8.1%減少しています。

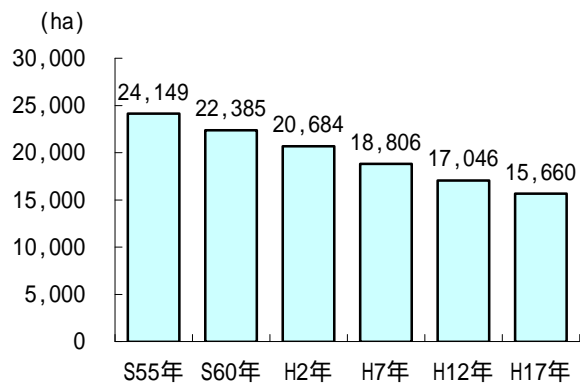
農家一戸あたり（総農家数30,616戸）の経営耕地面積は、51.1aで、前回（52.8a）に比べ、若干減少しています。

表18 経営耕地面積（総農家）の推移

単位：ha

区分	経営耕地面積	増減率(%)
S55年	24,149	-
S60年	22,385	7.3
H2年	20,684	7.6
H7年	18,806	9.1
H12年	17,046	9.4
H17年	15,660	8.1

図4 経営耕地面積（総農家）の推移



##### イ 経営耕地面積の状況

総農家の経営耕地の状況を自給的農家、販売農家別でみると、販売農家の経営耕地面積は11.0%の減少、自給的農家は10.0%の増加となっています。

表19 経営耕地面積（総農家、自給的農家、販売農家）の状況

単位：ha

総農家			自給的農家			販売農家		
H12	H17	増減率(%)	H12	H17	増減率(%)	H12	H17	増減率(%)
17,046	15,660	8.1	2,333	2,566	10.0	14,713	13,094	11.0

#### ウ 耕作放棄地（農業地域類型別）

総農家と土地持ち非農家を合わせた耕作放棄地面積は3,555haで、前回と比べて4.1%の増加となっています。

地域的には、都市的地域が6.8%の増加、山間農業地域が20.9%の増加となっています。

表20 農業地域類型別にみた耕作放棄地（総農家と土地持ち非農家の計）

単位：ha

	H12	H17	増減差	増減率(%)
都市的地域	1,808	1,931	123	6.8
平地農業地域	192	186	6	3.1
中間農業地域	1,031	975	56	5.4
山間農業地域	383	463	80	20.9
計	3,414	3,555	141	4.1

## 4 販売農家

### (1) 販売農家数

#### ア 専兼業別農家

販売農家数を専兼業別にみると、専業農家は12.9%の増加、兼業農家は20.6%の減少となっています。

また兼業農家では、農業所得を主とする第1種、従とする第2種兼業農家ともに減少（前者23.4%減、後者20.2%減）しています。

表21 専兼業別農家数

単位：戸

販売農家数			専業農家数			兼業農家数		
H12	H17	増減率(%)	H12	H17	増減率(%)	H12	H17	増減率(%)
20,049	16,798	16.2	2,614	2,951	12.9	17,435	13,847	20.6

表22 種別兼業農家数

単位：戸

兼業農家数			第1種兼業農家数			第2種兼業農家数		
H12	H17	増減率(%)	H12	H17	増減率(%)	H12	H17	増減率(%)
17,435	13,847	20.6	2,097	1,606	23.4	15,338	12,241	20.2

#### イ 主副業別農家

販売農家数を農業所得と農業労働力の組み合わせによる主副業別分類でみると、主業、準主業、副業的農家全ての分類で減少しています。（それぞれ17.1%、24.7%、13.0%の減少）

表23 主副業別農家数

単位：戸

主業農家			準主業農家			副業的農家		
H12	H17	増減率(%)	H12	H17	増減率(%)	H12	H17	増減率(%)
2,795	2,317	17.1	4,506	3,394	24.7	12,748	11,087	13.0

販売農家=主業農家+準主業農家+副業的農家

(2) 就業構造

ア 年齢別農業従事者、農業就業人口、基幹的農業従事者

販売農家の就業構造を65歳以上の世帯員で見ると、農業従事者は17,567人（構成比35.8%）、農業就業人口は16,004人（同56.5%）、基幹的農業従事者は10,129人（同65.0%）といずれも高い割合を示しています。

表24 農業従事者、農業就業人口、基幹的農業従事者（年齢別）

単位：人

年齢別	農業従事者		農業就業人口		基幹的農業従事者	
	人数	構成比(%)	人数	構成比(%)	人数	構成比(%)
15～19歳	1,103	2.2	1,033	3.6	3	0.0
20～29	3,909	8.0	1,280	4.5	163	1.0
30～39	3,866	7.9	1,097	3.9	361	2.3
40～49	7,340	15.0	1,989	7.0	795	5.1
50～59	10,825	22.1	3,897	13.8	2,154	13.8
60～64	4,459	9.1	3,033	10.7	1,975	12.7
65～69	4,731	9.6	3,952	13.9	2,710	17.4
70～74	5,367	10.9	4,893	17.3	3,351	21.5
75歳以上	7,469	15.2	7,159	25.3	4,068	26.1
計	49,069	100.0	28,333	100.0	15,580	100.0

農業従事者・・・満15歳以上の世帯員のうち、調査期日前1年間に自営農業に従事した者

農業就業人口・・・農業従事者のうち「農業のみ」に従事したか、兼業でも農業の従事日数の方が多い世帯員

基幹的農業従事者・・・農業就業人口のうち、調査期日前1年間のふだんの主な状態が、仕事に従事していた者

図5 年齢別農業従事者（構成比）

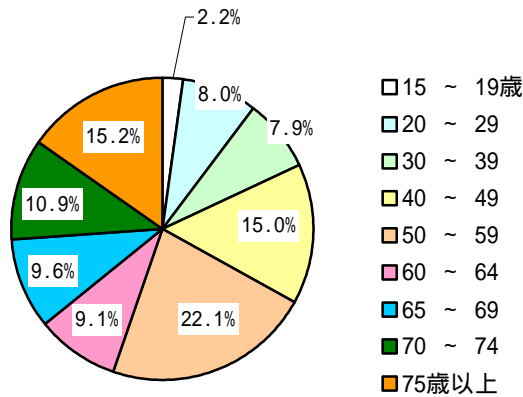


図6 年齢別農業就業人口（構成比）

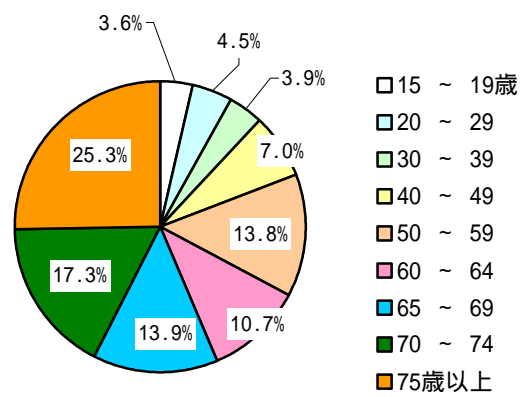
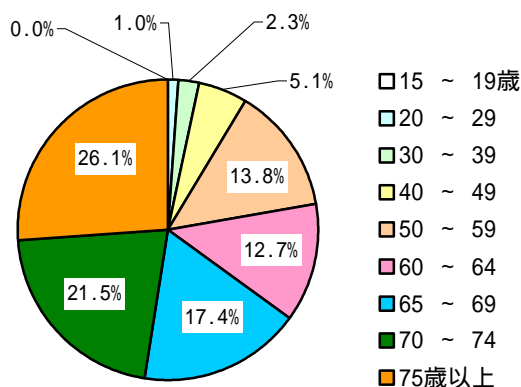


図7 年齢別基幹的農業従事者（構成比）



イ 性別年齢別農業従事者、農業就業人口、基幹的農業従事者

年齢別の就業構造を男女別で見ると、農業従事者は男女の構成に顕著な傾向は見られませんが、農業就業人口は30～69歳の各階層で、女性の就業者が男性を上回っています。基幹的農業従事者はほとんどの階層で男性が上回っています。

表 2 5 年齢別農業従事者、農業就業人口、基幹的農業従事者（男女別）

単位：人

	農業従事者		農業就業人口		基幹的農業従事者	
	男	女	男	女	男	女
計	27,048	22,021	12,679	15,654	9,424	6,156
15～19歳	732	371	683	350	3	0
20～29	2,662	1,247	866	414	138	25
30～39	2,287	1,579	292	805	249	112
40～49	3,935	3,405	450	1,539	418	377
50～59	5,991	4,834	1,103	2,794	1,047	1,107
60～64	2,198	2,261	1,165	1,868	1,068	907
65～69	2,336	2,395	1,786	2,166	1,600	1,110
70～74	2,833	2,534	2,475	2,418	2,115	1,236
75歳以上	4,074	3,395	3,859	3,300	2,786	1,282

図 8 年齢別農業従事者（％）  
（男女別構成比）

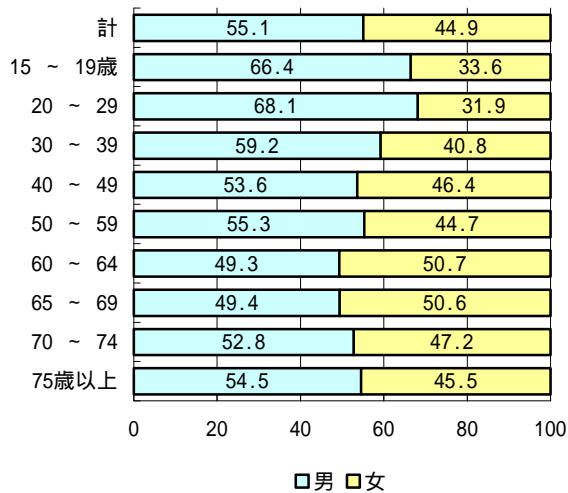


図 9 年齢別農業就業人口（％）  
（男女別構成比）

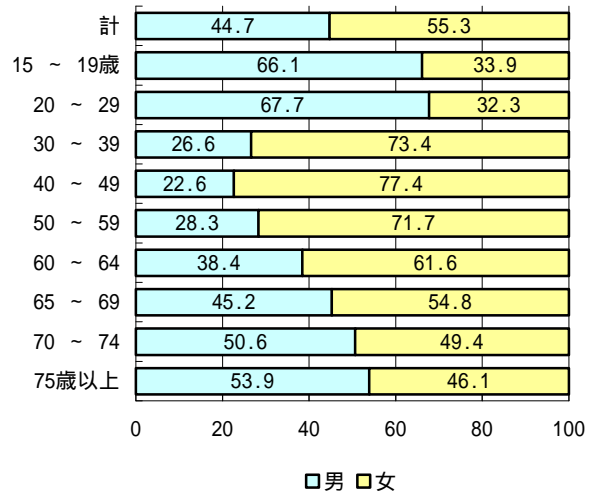
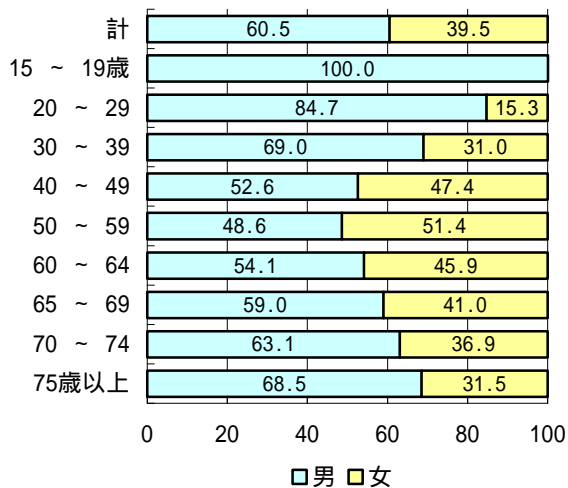


図 1 0 年齢別基幹的農業従事者（％）  
（男女別構成比）



(3) 農業後継者

ア 年齢別同居農業後継者、他出農業後継者

販売農家16,798世帯のうち、農業後継者がいるのは、10,254世帯で販売農家全体の61.0%にあたります。

世帯と同居している農業後継者は8,486人（農業後継者全体の82.8%）で、そのうち  
 自営農業に従事した後継者は6,598人（同居農業後継者の77.8%）となっています。

また世帯と離れて他出している農業後継者は1,768人（同17.2%）で、そのうち世帯  
 が行っている自営農業に従事した農業後継者は1,122人（他出農業後継者の63.5%）と  
 なっています。

農業後継者を年齢別の階層で見ると、30歳台が2,805人（農業後継者全体の27.4%）  
 と最も多くなっています。

表26 年齢別農業後継者数

単位：人

	農業後継者計	同居農業後継者		他出農業後継者	
		同居農業後継者	うち自営農業 に従事した者	他出農業後継者	うち自営農業 に従事した者
計	10,254	8,486	6,598	1,768	1,122
15～19歳	609	600	-	9	-
20～29	2,638	2,250	-	388	-
30～39	2,805	2,042	-	763	-
40～49	2,648	2,197	-	451	-
50歳以上	1,554	1,397	-	157	-

イ 自営農業従事日数別同居農業後継者、他出農業後継者

農業後継者の自営農業への従事状況を自営農業従事日数別にみると、同居農業後継  
 者、他出農業後継者とも59日以下の階層が大半を占める結果（構成比は前者82.5%、  
 後者94.1%）となっています。

調査期日前1年間に自営農業に150日以上従事した農業後継者は435人で農業後継者  
 全体の5.6%にとどまっています。

表27 自営農業従事日数別農業後継者数

単位：人、%

	同居農業後継者		他出農業後継者	
	農業後継者	構成比	農業後継者	構成比
計	7,720	100.0	6,598	100.0
29日以下	5,168	66.9	4,229	64.1
30～59	1,330	17.2	1,213	18.4
60～99	593	7.7	566	8.6
100～149	194	2.5	176	2.7
150～199	76	1.0	67	1.0
200～249	75	1.0	72	1.1
250日以上	284	3.7	275	4.2

## 5 林業経営体

### (1) 林業経営体数

#### ア 保有山林面積規模別経営体

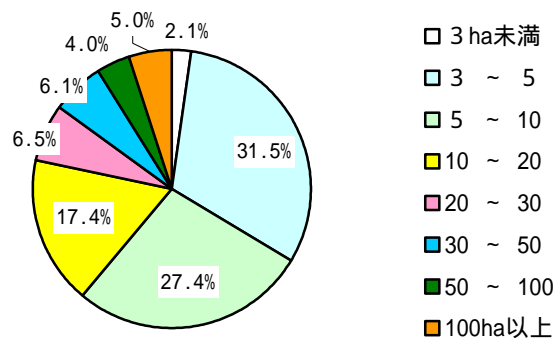
平成17年2月1日現在の林業経営体数は、2,828経営体で、経営体が保有している保有山林面積規模でみると、保有している山林面積が10ha未満である経営体が過半数（構成比61.0%）を占め、中でも保有山林が3～5haの階層（同31.5%）に属する経営体が最も多くなっています。

表28 保有山林面積規模別経営体数

単位：経営体

区分	経営体数	構成比(%)
3ha未満	59	2.1
3～5	890	31.5
5～10	776	27.4
10～20	493	17.4
20～30	184	6.5
30～50	172	6.1
50～100	113	4.0
100ha以上	141	5.0
計	2,828	100.0

図11 保有山林面積規模別経営体（構成比）



#### イ 林産物販売金額規模別経営体

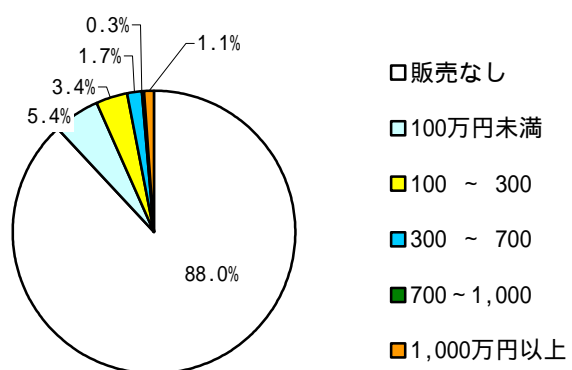
過去1年間で、林業経営体が行った林産物の販売金額の階層別にみると、自らの保有山林からの林産物の販売がないと回答した経営体が2,489経営体（構成比88.0%）で、大半を占める結果となっています。

表29 林産物販売金額規模別経営体数

単位：経営体

区分	経営体数	構成比(%)
販売なし	2,489	88.0
100万円未満	154	5.4
100～300	97	3.4
300～700	47	1.7
700～1,000	9	0.3
1,000万円以上	32	1.1
計	2,828	100.0

図12 林産物販売規模別経営体（構成比）



### (2) 保有山林

#### ア 保有山林の状況

林業経営体の保有山林面積は96,893haで、そのうち他人に管理をまかしている山林面積は10,763haで保有山林の11.1%を占めています。

また、山林として使用する目的で借りている借入林は8,800haで保有山林の9.1%を占める結果となっています。

表30 保有山林の状況

単位：ha

	保有山林		所有山林	貸付山林	借入山林
		うち他人に管理を まかせているもの			
面積 計	96,893	10,763	97,493	9,400	8,800

## イ 保有山林の所在別経営体と面積

山林を保有している林業経営体（2,803経営体）のうち、林業経営体が居住（所在）する市町村と同じ市町村に山林を保有している林業経営体（2,532経営体）の保有山林面積は、54,336ha（保有山林面積全体の56.1%）、市町村外に保有している経営体（744経営体）の保有山林面積は、35,127ha（同36.3%）、奈良県外に保有している経営体（241経営体）の保有山林面積は、7,430ha（同7.7%）となっています。

表31 保有山林の所在地別経営体数と面積

単位：経営体、ha

計		居住する県内の				居住する県外	
		市町村内		市町村外			
実経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積
2,803	96,893	2,532	54,336	744	35,127	241	7,430

実経営体数2,803は、林業経営体のうち、山林を保有している経営体

## (3) 林業作業

## ア 作業内容別林業作業

過去1年間に保有山林において、林業作業を行った林業経営体数（実経営体数）は、1,798経営体であり、山林を保有している林業経営体（2,803経営体）の64.1%にあたります。

作業別に見た場合、植林を実施した林業経営体は262経営体（山林を保有する林業経営体の9.3%）で、作業面積は205ha（保有山林面積に対する割合の0.2%）となっています。

下刈りなどを実施した林業経営体は1,175経営体（同41.9%）で作業面積は2,690ha（同2.8%）、間伐は1,358経営体（同48.4%）で作業面積4,364ha（同4.5%）、主伐は55経営体（同2.0%）で作業面積109ha（同0.1%）となっています。

表32 作業内容別林業作業

単位：経営体、ha、%

	作業を行った 経営体数	山林を保有する 林業経営体に対 する割合	作業面積	保有山林面積に 対する割合
植 林	262	9.3	205	0.2
下刈りなど	1,175	41.9	2,690	2.8
間 伐	1,358	48.4	4,364	4.5
主 伐	55	2.0	109	0.1

## イ 林業作業の委託状況

保有山林で実施した林業作業を他者に委託したのは、640経営体（林業作業を実施した林業経営体の35.6%）で、作業内容別にみると、植林は71経営体が68ha（植林作業面積の33.2%）を委託し、下刈りなどは384経営体が1,139ha（下刈りなど作業面積の42.3%）、間伐は466経営体が1,876ha（間伐作業面積の43.0%）、主伐は22経営体が50ha（主伐作業面積の45.9%）を他者に委託している結果となっています。

表3-3 林業作業の委託状況

植林		下刈りなど		間伐		主伐	
経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積	経営体数	面積
71	68	384	1,139	466	1,876	22	50

単位：経営体、ha

## (4) 林業労働力

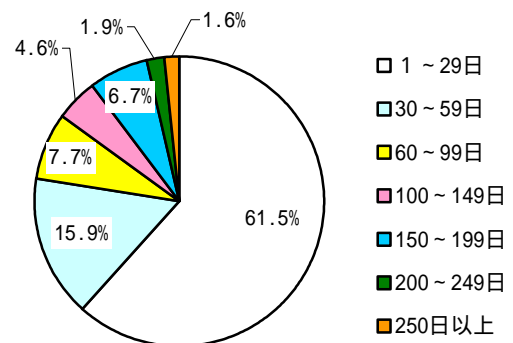
### 林業作業従事日数別従業者

過去1年間に、林業経営体が行った林業作業の従事者は5,202人で、年間150日以上従事した人は534人（構成比10.3%）となっています。

表3-4 林業作業従事日数別従事者数

単位：人		
	従事者	構成比(%)
1～29日	3,201	61.5
30～59日	826	15.9
60～99日	401	7.7
100～149日	240	4.6
150～199日	351	6.7
200～249日	100	1.9
250日以上	83	1.6
計	5,202	100.0

図1-3 林業作業従事日数別従事者（構成比）



## (5) 素材生産

### 素材生産の実施経営体と素材生産量

過去1年間に素材生産を行った林業経営体（実経営体数）は、352経営体で、うち受託もしくは立木買いによる素材生産を行った林業経営体は111経営体、素材生産量は77,823（素材生産全体の58.6%）となっています。

表3-5 素材生産を行った経営体数と素材生産量

計		保有山林で自ら伐採した素材生産量		受託もしくは立木買いによる素材生産量			
実経営体数	素材生産量	経営体数	素材生産量	経営体数	素材生産量	うち、立木買いによるもの	
						経営体数	素材生産量
352	132,782	277	54,959	111	77,823	75	45,348

単位：経営体、m3

立木買いとは、立木を購入し、伐採して素材のまま販売することをいう